

## 地震時の上下水道早期復旧に向け災害対応訓練を実施します！

～上下水道・官民連携の更なる強化に向け協定を締結している7団体と訓練を実施します～

能登半島地震での被害を踏まえ、より強固な上下水道連携※<sup>1</sup>（水道局・下水道河川局）に加えて、災害協定を締結している7つの民間団体との官民連携を深めるため、大規模地震で横浜市内全域が被災した状況を想定し、上下水道管路やマンホール等の被害状況を調査する3つの訓練を実施します。

### 1 概要

開催日時： 令和6年11月29日（金）

民間団体参加の上下水道合同訓練（被災直後を想定）： 9:00～12:00

下水道BCP実地訓練（被災後3～10日を想定）： 9:00～17:00

下水道緊急調査訓練： 9:00～11:00

開催場所： 栄第一水再生センター、横浜市立本郷中学校及びその周辺

（訓練における地表面からの調査は、市内全域で行います。）

参加団体： ①横浜市建設コンサルタント協会（23社）、②横浜市地質調査業協会（17社）

③神奈川県測量設計業協会 横浜支部（33社）、④横浜市補償コンサルタント協会（13社）

⑤横浜市下水道管理協同組合（19社）、⑥横浜下水道保全業協会（13社）

⑦横浜市管工事協同組合（297社）

※（ ）内は加盟社数

### 2 訓練の詳細

#### (1) 民間団体参加の上下水道合同訓練（参加団体：①～④）

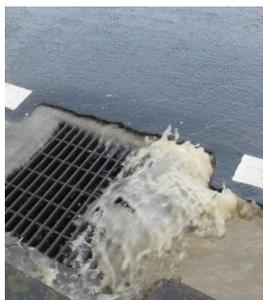
横浜市内全域で民間団体による地表面から上下水道管路の被災状況を調査する訓練を行います。調査にあたっては、スマートフォン等を利用した情報共有システムで情報を集約し、DXを推進します。また、民間企業で構成する調査班に水道局や下水道河川局の職員が同行し、想定される地表面の被害状況から管路の異常を見分けるノウハウを共有します。

STEP 1：情報受伝達 協力要請・承諾などの手続き

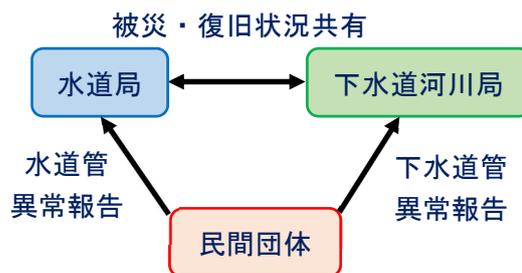
STEP 2：被害状況調査 車両及び徒歩による、市内の上下水道施設に対する地表面からの調査

STEP 3：被害状況整理 被害状況調査結果の整理・集約と、水道局・下水道河川局への報告

STEP 4：情報共有 上下水道の内部や相互での情報共有、以降の調査・対応への反映



▲水道管漏水状況



▲上下水道連携・官民連携のイメージ



▲人孔浮上状況

裏面あり



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(2) 下水道BCP実地訓練（参加団体：⑤、⑥）

地表面からの下水道管の被災状況調査結果と上水道管の復旧計画を加味した範囲で、マンホールを開けて管内の状況を調査する訓練を行います。この訓練には、下水道の調査・復旧の流れを把握し、上下水道連携をより強固にするため、水道局職員が参加します。

また、調査により発見された下水道管内における滞水などの異常に対して、更に詳細な調査や仮排水などの緊急措置を行う訓練も、民間団体と連携して実施します。



▲実際の被災状況調査

- STEP 1：調査計画立案 被害状況調査結果等の上下水道施設の被災情報をもとに調査計画の立案
- STEP 2：実地調査訓練 マンホールを開けて、目視などにより下水道の状況を確認
- STEP 3：緊急措置訓練 下水道管内の清掃およびTVカメラ調査
- STEP 4：調査結果整理 調査結果を持ち帰り、情報を整理

(3) 下水道緊急調査訓練（地域防災拠点のトイレ機能確保）（参加団体：⑦）

地域防災拠点<sup>※2</sup>において、トイレの使用可否を判断するために行う「緊急調査」の手順について、横浜市立本郷中学校（地域防災拠点）の災害用ハマッコトイレ<sup>※3</sup>を対象に民間団体と連携して訓練を実施します。この訓練では、災害用ハマッコトイレを設置するマンホールに異常が無いか、蓋を開けて内部を調査します。



▲点検の実施状況

3 講義

能登半島地震における被災地支援への従事や、長期派遣の経験を講義形式で共有し、管路の被害や復旧に対する知見を深めます。

講義内容：「1次調査から今日までの下水道復旧の動き ～石川県志賀町～」

講師：志賀町役場まち整備課上下水道室 主査 <sup>しが まさゆき</sup> 志賀 正幸 氏

「能登半島における水道復旧支援の活動報告」

講師：横浜市水道局施設部施設整備課 設計係長 <sup>ふくし えいじ</sup> 福士 英二 氏

※栄第一水再生センターにて9:20～10:20に実施します。

4 取材申込

当日の取材を希望される場合は、11月28日（木）12時までに下記連絡先へ連絡をお願いします。

下水道河川局管路保全課：[gk-kanrohozen@city.yokohama.lg.jp](mailto:gk-kanrohozen@city.yokohama.lg.jp)、TEL：045-671-2808

※ご連絡の際は、報道機関名、取材者名、連絡先、緊急連絡先及び取材先をお伝えください。

※質問事項などについても、メールまたはお電話にてご連絡ください。

※1 上下水道連携

ここでは、上水道の管理者と下水道の管理者が一体となり、より効率的な災害対応を行うこと。

※2 地域防災拠点

防災備蓄庫の設置、防災資機材・食料等の備蓄や、デジタル移動無線を配備した特定の小中学校等の施設

※3 災害用ハマッコトイレ

地域防災拠点等に整備した公共下水道に直結している仮設トイレ

お問合せ先

下水道の防災訓練に関すること	下水道河川局 管路保全課長	石井 智博	Tel 045-671-2808
上下水道連携に関すること	下水道河川局 管路整備課担当課長	秋本 圭一	Tel 045-671-4670
水道局の訓練に関すること	水道局 給水維持課長	浅岡 祥吾	Tel 045-671-3069
水道局の災害協定に関すること	水道局 技術監理課長	吉岡 直樹	Tel 045-331-6600



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

